



イナパーク川口にキリギリスを放しました！

キリギリスは草むらなどに生息し、オスは日中「ギーチョン、ギーチョン」と鳴きます。幼虫は花びらや花粉などを食べ、大きくなるにつれて小さな昆虫なども食べるようになります。都市部で数が減少している昆虫の1つであり、姿を消してしまっただけでなく、生息地も少なくありません。しかし、川口市内の限られたところには、まだキリギリスが生息しています。



自然探検コロボックルクラブの横山さんは、開発のおそれのある市内の生息地で捕まえたキリギリスを飼育し、卵をふ化させました。横山さんから譲り受けたキリギリスの幼虫を子どもたちが育て、イナパーク川口に放しました。

われら自然たんけんたい！



戸塚南小学校で「われら自然たんけんたい」が実施されました。3年生が小学校の隣の戸塚下台公園で昆虫や植物を調査し、アカガエルやオオカマキリなど、34種類の生きものを見つけました。

Q いきものクイズ！

次の生きものうち、もともと川口市には生息していなかった生きもの(外来生物)はどれでしょう？



① トノサマバッタ



② マメハンミョウ



③ アカボシゴマダラ



④ オニヤンマ

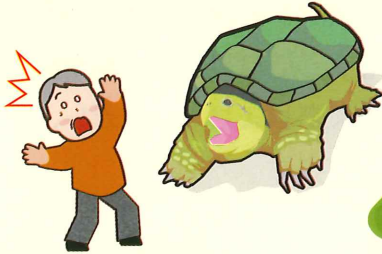
☆答えは裏面を見てね！



がいらいせいぶつ 外来生物って何だろう??

もともといなかった地域に、人間によって持ち込まれた生きものを外来生物（外来種）といいます。そのうち、特に人や畑の作物などに被害を及ぼすおそれがあるものは「特定外来生物」に指定されており、飼うこと、栽培すること、生きたまま運ぶことなどが原則禁止されています。

どんな影響があるの？



ひと きがい くわ
・人に危害を加える



はたけ やさい た
・畑の野菜などを食べる



ざいらいしゅ た
・在来種を食べる
ざいらいしゅ うば
・在来種のすみかを奪う
ざいらいしゅ こうざつ ざっしゅ しょう
・在来種と交雑し雑種が生じる

どんな予防をすればいいの？

1. 入れない



2. 捨てない



3. 拡げない



川口市にはどんな外来生物がいるの？



アメリカオニアザミ



タケオオツクツク



アメリカザリガニ



ミシシippアカミミガメ

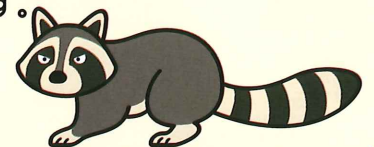
自然保護団体の取り組み

オオブタクサなどの外来植物の抜き取り作業を行う「ふるさと上谷沼地域創造塾」のみなさん。
(写真提供：上記団体)



川口市の取り組み

特定外来生物であるアライグマは市内の広範囲で確認されており、市では捕獲を行っています。



A

いきものクイズ! 答え③

川口市で見られるアカボシゴマダラは、人の手により中国から来たものと考えられています。繁殖力が強く、日本の生態系に悪影響を及ぼす可能性があるため、特定外来生物に指定されています。

川口市役所 自然保護対策室

川口市朝日4-21-33

朝日環境センター・リサイクルプラザ3階

TEL: 048-229-6735 FAX: 048-224-5304

E-Mail: 090.02510@city.kawaguchi.saitama.jp